

■作成方法（液体肥料各100リットルを作成する場合）

ハイポニカ肥料4号もしくは肥料7号と硝酸加里・硝酸石灰・キレート鉄を用意し、水に溶かして肥料A液とB液を作成します。肥料A液とB液は直接混ぜあわせず、水にそれぞれを投入し、希釈して使用してください。



化学反応により成分が凝固してしまうので、A液とB液は直接混ぜないでください。

★肥料4号を使用の場合

肥料タンクA (100リットル)	
ハイポニカ肥料4号	7.5kg (1袋)
硝酸加里	10kg (1/2袋)
肥料タンクB (100リットル)	
硝酸石灰(カルシウム)	10kg (1/2袋)
キレート鉄	300g (1袋)

★肥料7号を使用の場合

肥料タンクA (100リットル)	
ハイポニカ肥料7号	7.2kg (1袋)
硝酸加里	10kg (1/2袋)
肥料タンクB (100リットル)	
硝酸石灰(カルシウム)	10kg (1/2袋)
キレート鉄	300g (1袋)

※1,000m²のハイポニカ農場の場合、葉菜・果菜ともに年間2,300リットル(目安)肥料が消費されます。
※作物によって肥料配合が変わる場合があります。

■養液分析

水耕栽培を行う際、養液や水の成分は栽培環境に大きく関わるため非常に重要になります。そのため弊社では栽培に使用とされる養液ならびに水質の分析を行っております。植物の生命維持に欠かせない元素(必須元素)のうち10種類およびナトリウムイオンの養液中の含有量を原子吸光光度計又は比色法を用いて分析いたします。水質分析に関しては養液分析と同項目に加え、塩素イオン及び重碳酸イオンの濃度を滴定法にて測定します。水(原水)を分析し、原水にあった組成の肥料の製造も可能です。
※詳しくは下記へお問い合わせください。



ハイポニカ 肥料 に関するお問い合わせは



協和株式会社 ハイポニカ事業本部 〒569-1136 大阪府高槻市郡家新町85番1号

TEL . 072-685-1155 E-mail . hyponica@kyowajpn.co.jp

<http://www.kyowajpn.co.jp/hyponica/>

業務用粉末肥料

ハイポニカ® 肥料4号/肥料7号



ハイポニカ 肥料4号

重量 (kg)	
7.5	
成分量 (%)	
水溶性りん酸	26.0
水溶性加里	16.0
水溶性苦土	9.0
水溶性マンガン	0.10
水溶性ほう素	0.30



ハイポニカ 肥料7号

重量 (kg)	
7.2	
成分量 (%)	
アンモニア性窒素	1.0
水溶性りん酸	25.0
水溶性加里	9.0
水溶性苦土	9.0
水溶性マンガン	0.10
水溶性ほう素	0.30

※肥料4号と肥料7号のちがい

通常、尻腐れが出にくい肥料4号を標準として利用しますが、水質のpHが高い場合などは肥料7号を使用します。肥料7号にはりん酸アンモニアが含まれており、pHが上がりやすく、葉の色が濃くなりやすい成分組成となっています。

※ハイポニカ肥料をご使用の際は、4号肥料・7号肥料以外に硝酸加里・硝酸石灰(カルシウム)・キレート鉄が必要になります。液体肥料の作成方法は裏面をご覧ください。

■特長

【幅広い品種・栽培方法でご使用いただけます】

約半世紀にわたる研究から誕生したハイポニカ肥料は植物の生長に適した複合肥料です。水気耕栽培はもちろん、幅広い栽培方法(水耕栽培全般・ロックウール・ヤシガラ・施設土耕・少量土耕栽培・露地栽培など)でご使用いただけます。

【生長段階を問わず同一配合比で使用可能】

葉菜・果菜を問わず、播種から収穫まで同一配合比で使用でき、肥料作成や管理の省力化が実現できます。植物の健全な生育に欠かせない各種微量要素を配合しており、生育時の様々な機能を向上させます。

【植物のことを考えた2液構成】

ハイポニカ肥料はA液とB液の2液構成。1液構成では失われてしまう効力を、希釈の段階で2液を水に混ぜ合わせることで最大限の効果を生み出す肥料組成にしました。

■その他 肥料のラインナップ

【お客様の独自の肥料配合が可能です】

肥料の名称	保証成分量 (%)	正味重量
ハイポニカ2号肥料(微量要素)	水溶性マンガン 16.0 水溶性ほう素 31.5	805 g
硝酸加里	硝酸性窒素 13.0 水溶性加里 45.0	20 kg
硝酸石灰(カルシウム)	水溶性窒素 11.0	20 kg
りん酸加里	水溶性りん酸 51.0 水溶性加里 33.0	20 kg
硫酸苦土(マグネシウム)	水溶性マグネシウム 16.0	20 kg
りん酸アンモニア	アンモニア性窒素 11.5 水溶性りん酸 60.5	9.5 kg
その他	保証成分量 (%)	正味重量
キレート鉄	鉄 13.0	300g/12 kg/25 kg